

バイオマスタウン構想分析DB

[【リンク】津野町バイオマスタウン構想](#)

公表回	公表年月日	構想見直し		都道府県名	市町村名	人口 (人)	面積 (km ²)
		公表回	公表年月日				
40	2010.2.26			高知県	津野町	6.86	16.8
構想の要約		津野町は、町内に存在する木質バイオマスなど自然資源を有効利用し、さらに家畜排せつ物や廃食用油等のバイオマスも活用しながら、自然と調和した生活、産業を営む社会を目指し、バイオマス流通が促される一体的、総合的なバイオマス利用を図る。					
構想に盛り込まれた事業		1.木質バイオマスプロジェクト 2.自給肥料製造・流通プロジェクト 3.BDFプロジェクト					
バイオマス利活用目標		添付別紙参照					
バイオマスタウン構想概要図		添付別紙参照					

利用するバイオマス					
廃棄物系バイオマス		未利用バイオマス		資源作物	
家畜排せつ物	○	稲わら・もみがらなど		資源作物	
農業系廃棄物(廃菌床など)		野菜等非食部	○		
食品廃棄物	○	間伐材・林地残材	○		
廃食用油	○	果樹剪定枝			
水産加工残さ		竹材			
製材工場等残材	○	その他()			
建設発生木材					
街路樹・公園・家庭剪定枝、刈草					
古紙・廃棄紙					
下水汚泥など	○				
その他()					

利用するバイオマス変換技術			
マテリアル利用のための変換技術		エネルギー利用のための変換技術	
堆肥化(土壌改良材・肥料を含む)	○	バイオガス化(メタン発酵)	
飼料化		直接燃焼	
バイオマスプラスチック製造		ガス化	
その他()		炭化	
		固形燃料化(チップ・ペレット・RDFなど)	○
		バイオディーゼル燃料化	○
		バイオエタノール化	
		その他()	

バイオマスタウン実現に向けた取組の進捗状況	
記入年月日	記事

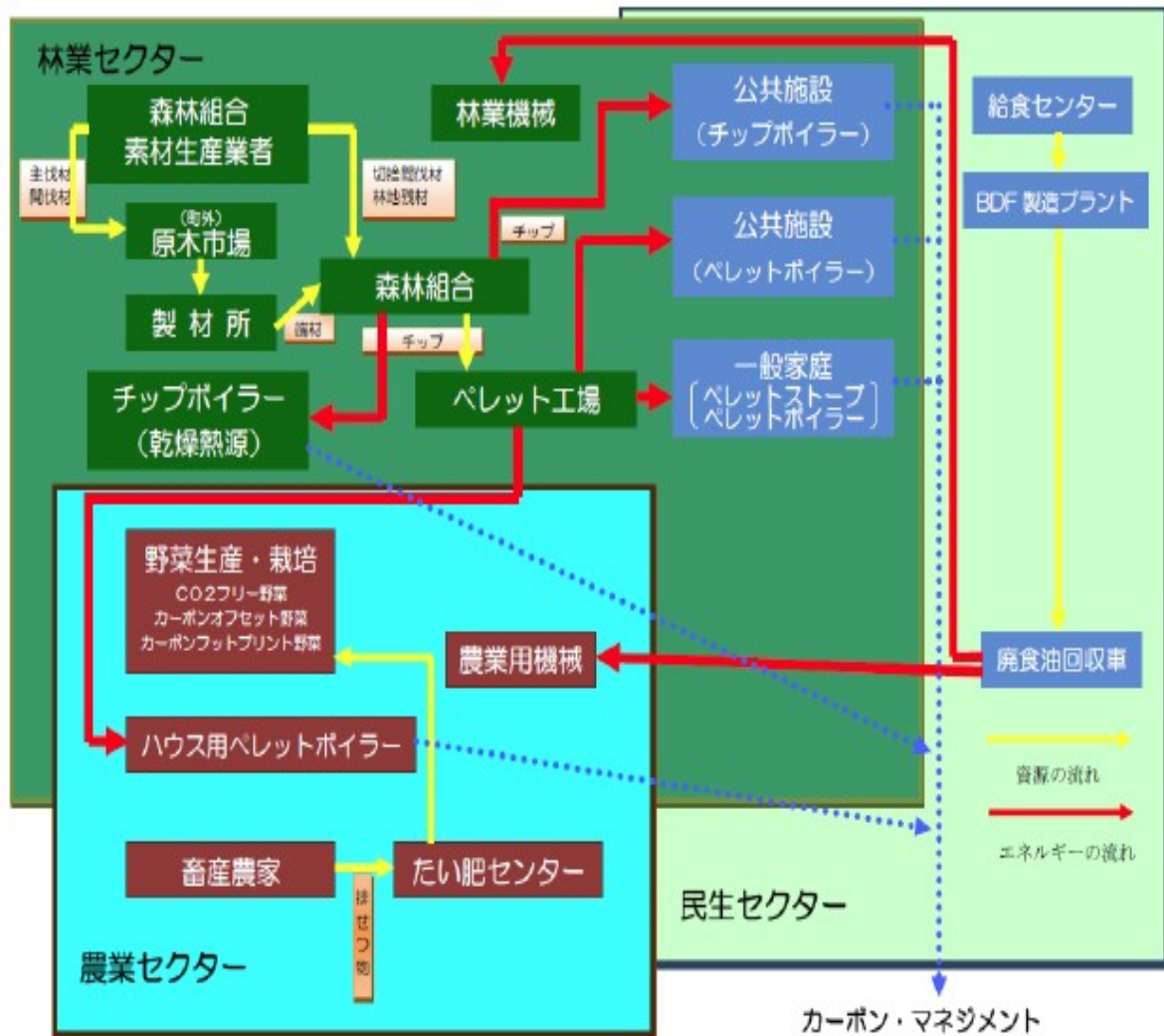
実現した事業	添付別紙参照
--------	--------

バイオマス利活用目標
(バイオマスタウン構想書からコピー)

バイオマス	賦存量	炭素換算	変換・処理方法	仕向量	炭素換算	利用・販売	利用率
(廃棄物系バイオマス)							
家畜排せつ物(牛ふん)	1,208	52	堆肥化(※)	1,208	52	販売	100.0%
家畜排せつ物(鶏ふん)	2,355	182	堆肥化	2,355	182	販売	100.0%
生ごみ	1,110	49	焼却	1,110	49	固形燃料化 販売	100.0%
廃食用油(給食センター)	40	29	BDF化(町外)	40	29	販売	100.0%
製材工場端材	7,200	1,604	チップ化	7,200	1,604	製紙用チップ	100.0%
し尿汚泥	11,148	140	堆肥化	11,148	140	販売	100.0%
下水汚泥	1,827	175	堆肥化	1,827	175	販売	100.0%
合計	24,888	2,231		24,888	2,231		100.0%
(未利用バイオマス)							
林地残材	1,705	380		1,000	223	町内外に販売	58.7%
切捨間伐材	6,080	1,354		2,200	490	町内外に販売	36.2%
農業残さ	68	6	鋤込み、焼却	0	0		0.0%
合計	7,853	1,740		3,200	713		41.0%

バイオマスタウン構想概要図

(バイオマスタウン構想書からコピー)



実現した事業(その1)

事業の名称	
事業者名	
事業所名	
住所(施設の所在地)	
利用するバイオマス	
利用する変換技術	

事業の概要	添付別紙(パンフレット等)参照
	(事業形態、事業構成メンバー、出資比率、事業開始時期、施設の概要、プラントメーカー、建設業者、イニシャルコスト、ランニングコスト、原料単価、製品単価、経営状況、事業運営の課題、成功・失敗要因など記入)